



Title	大阪大学低温センターだより No.13 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 1976, 13
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21521
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

編 集 後 記

今号から本誌は発刊後4年目に入ります。この機会に本誌の編集がどのように行なわれているかを御紹介します。

今号の執筆者を決めた編集委員会は昨年9月27日に吹田地区のさわらび小会議室で開かれました。この席で研究ノート三編、談話室、二編の原案が作られ、前号までの内容との重複の恐れ、執筆者の所属分野の傾りをチェックして、今号の執筆者が決りました。なお研究ノートのうち一編は当初の予定の方が外国出張されたので、委員長が替の方を依頼しました。表紙については桐山先生にお願いすることが決りました。

執筆していただいた原稿は12月19日に豊中地区の待兼山会館小会議室で開かれた委員会に持寄り、他のセンターからのお知らせなどと共に割付けが行なわれ、委員がすべての原稿に眼を通しています。この席では次号の予定についても相談が行なわれ、14号の執筆者が決りました。

こうして整理の済んだ原稿は低温センターを窓口として、発注、校正、印削、発行、発送という順序を経て、読者の皆様のお手許に届いております。

編集委員は全部で14名ですが、センターの運営に直接関係しているのはわずか2名で、他はユーザーから成っています。このセンターだよりが、単なる広報誌以上の内容を持っていると委員一同自負しておりますが、それはユーザーの積極的な協力のおかげだと思われまます。

現在この“センターだより”は1,200部印刷され学内外に広く配布されています。本誌が日本の低温に関する情報誌という地位を築くことを願って編集作業に携っています。

(山本純他)

大阪大学低温センターだより 第13号

昭和51年1月発行

編集責任者 長谷田 泰一郎

発行者 大阪大学低温センター

吹田分室 大阪府吹田市字山田上

電話 (06) 877-5111 内線 4105

豊中分室 大阪府豊中市待兼山町

電話 (06) 856-1151 内線 2562

印刷所 とうけん社

大阪市福島区海老江8丁目7番27号

電話 (06) 451-1061

代表 村上喜与志

